

**四国地域におけるD & Iに関する現状の課題と取組みの方向性  
(女性編)**

**アンケートグラフ集  
人事調査**



公益財団法人



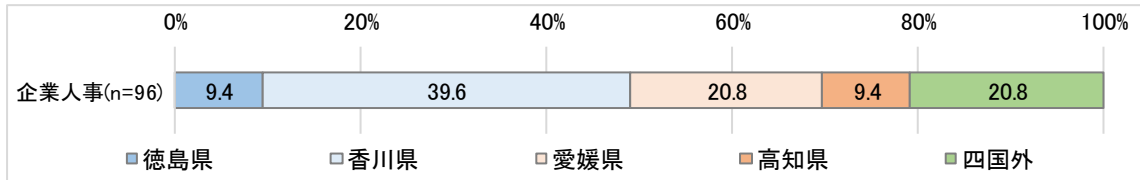
多彩な力が活きる社会に

**21世紀職業財団**

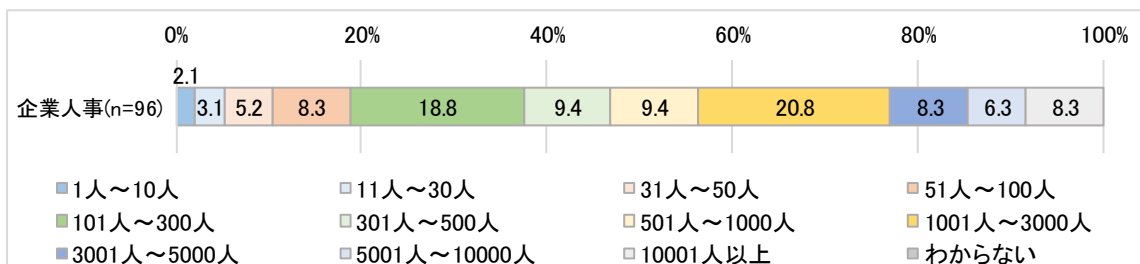
提出数

企業人事 96

F3 あなたのお勤めの先の本社所在地を教えてください。



SC5. あなたのお勤め先の従業員数(パート・アルバイトを含む)を教えてください。



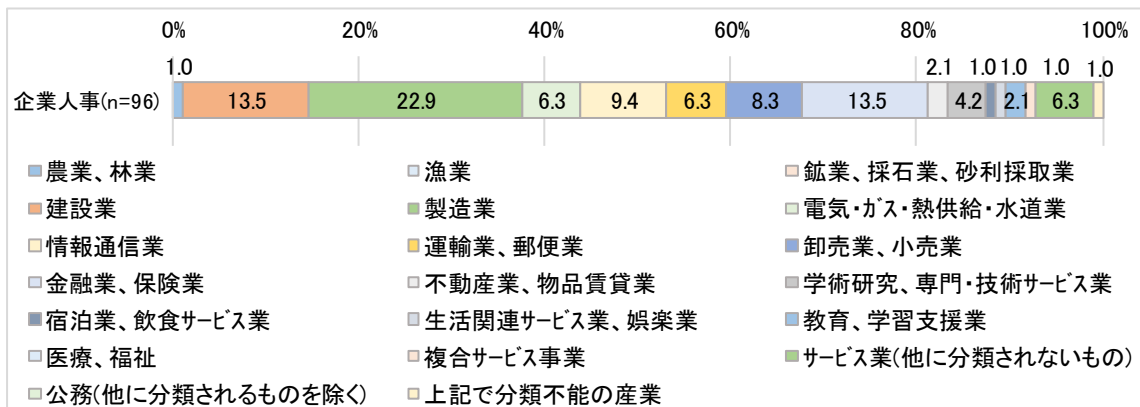
SC6. あなたのお勤め先の業種区分を教えてください。

※どの区分が分からない場合は以下のリンクより該当する業種を確認してからお答えください。

※複数の業種にまたがる場合は、最もウエイトの大きい主な業種を選んでください。

【参考 URL】 総務省 日本標準産業分類(平成 25 年 10 月改定)

<https://www.e-stat.go.jp/classifications/terms/10>

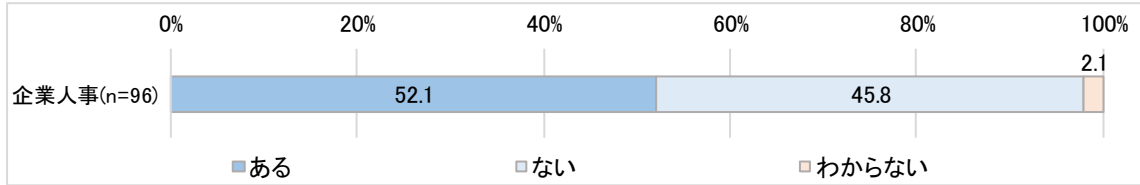


SC3. あなたのお勤め先の企業には「コース別雇用管理制度」がありますか。

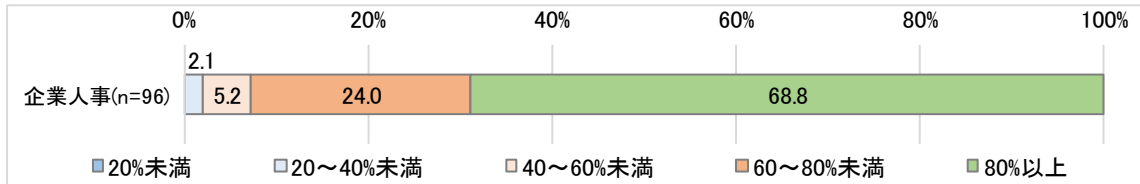
■コース別雇用管理制度とは、「総合職」「一般職」といった、労働者の職種、資格などにに基づき複数のコースを設定し、コースごとに異なる配置・昇進などの雇用管理を行うシステムです。

■典型的には、「企画立案、営業、研究開発等を行うコース(いわゆる「総合職」)」と「主に定型的業務に従事するコース(いわゆる「一般職」)」などのコースを設定して雇用管理を行います。

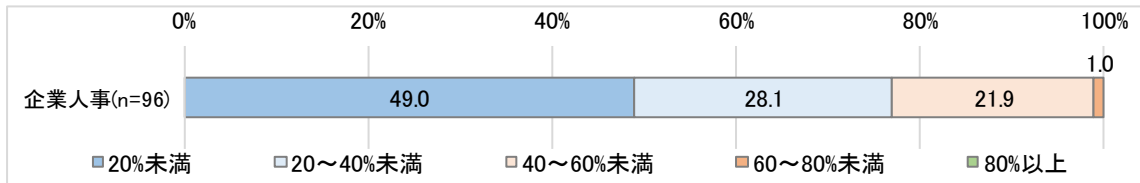
■企業によって、「一般職」の呼び名はさまざまです。



F5. 全従業員に占める正社員の割合



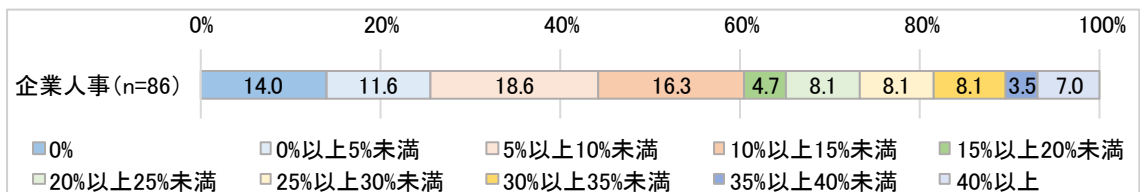
F6. 正社員に占める女性の割合



F7. 係長級の労働者に占める女性労働者の割合

※[係長級]とは、管理職昇格一步手前の職位。「課長級」よりも下位の役職であって、事業所で通常「係長」と呼ばれている者又は同一事業所においてその職務の内容および責任の程度が「係長」に相当するもの。該当する職位がない場合は、「該当する職位がない」を選んでください。

※計算方法: 女性の係長級従業員数 ÷ 係長級従業員数 × 100 ※女性の係長職がない場合は「0」を入力ください

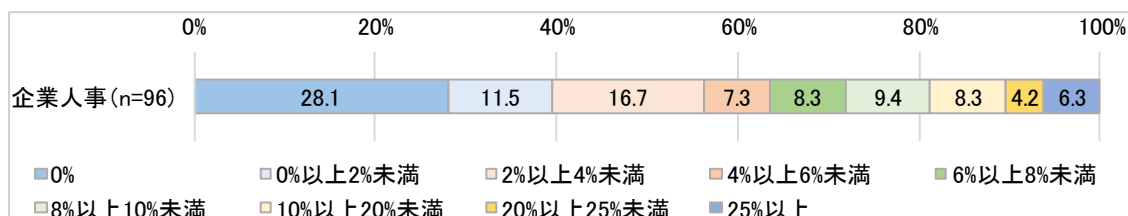


### F8. 管理職に占める女性労働者の割合

※「管理職」＝「課長級」以上とし、以下のいずれかに該当する者・事業所で通常「課長」と呼ばれている者であって、2 係以上の組織からなり、若しくは、その構成員が 10 名以上（課長含む）の長・同一事業所において、課長の他に、呼称、構成員に関係なく、その職務の内容及び責任の程度が「課長級」に相当する者（ただし、一番下の職階ではないこと）

※計算方法: 女性の管理職数 ÷ 管理職数 × 100

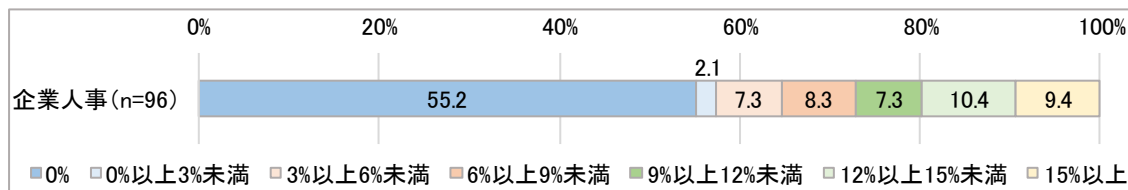
※女性管理職がない場合は「0」を入力ください



### F9. 役員に占める女性の割合

※[役員]とは、会社法上の役員(取締役/会計参与及び監査役)並びにその職務の内容及び責任の程度が「役員」に相当する者（職務の内容及び 責任の程度が「役員」に相当すると判断されれば、執行役員、理事など、呼称は問わない）

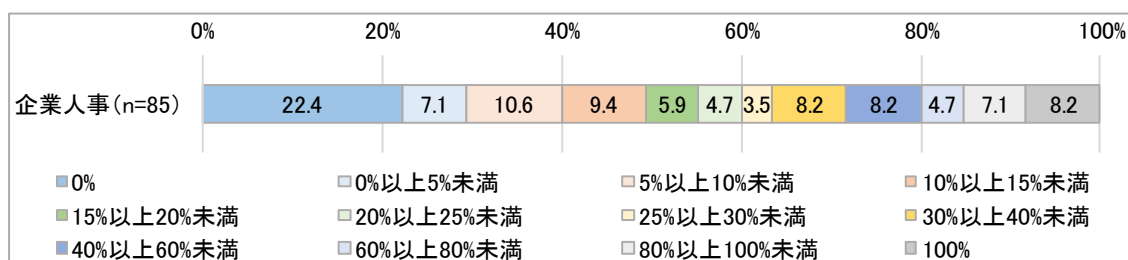
※計算方法: 女性の役員数 ÷ 役員数 × 100



### F10. 男性の育児休業取得率

※育児休業取得率の計算方法 男性労働者のうち育児休業をした数(直近年度中) ÷ 男性労働者のうち配偶者が出産した数 × 100

※男性の育児休業取得対象の人がいない場合は、「男性の育児休業取得対象の人がいない」を選んでください。

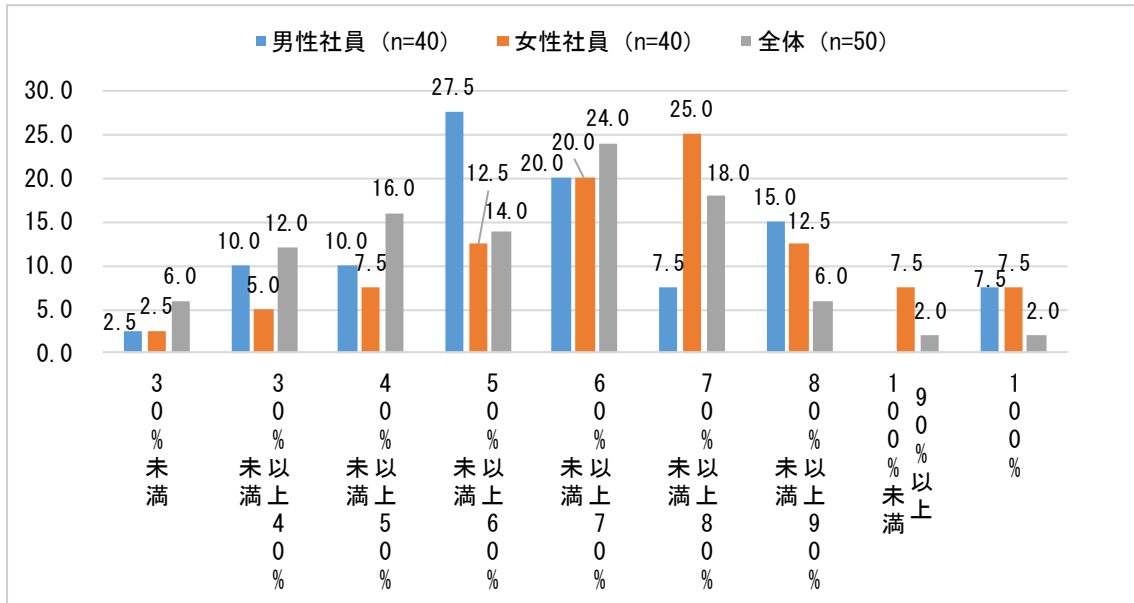


F11. 年次有給休暇取得率

※前年度からの繰り越し分は含みません

※男女別に取得率を把握している場合には、男女それぞれの欄にご回答下さい。

※男女別の取得率が分からない場合には「全体」の欄にご記入下さい。

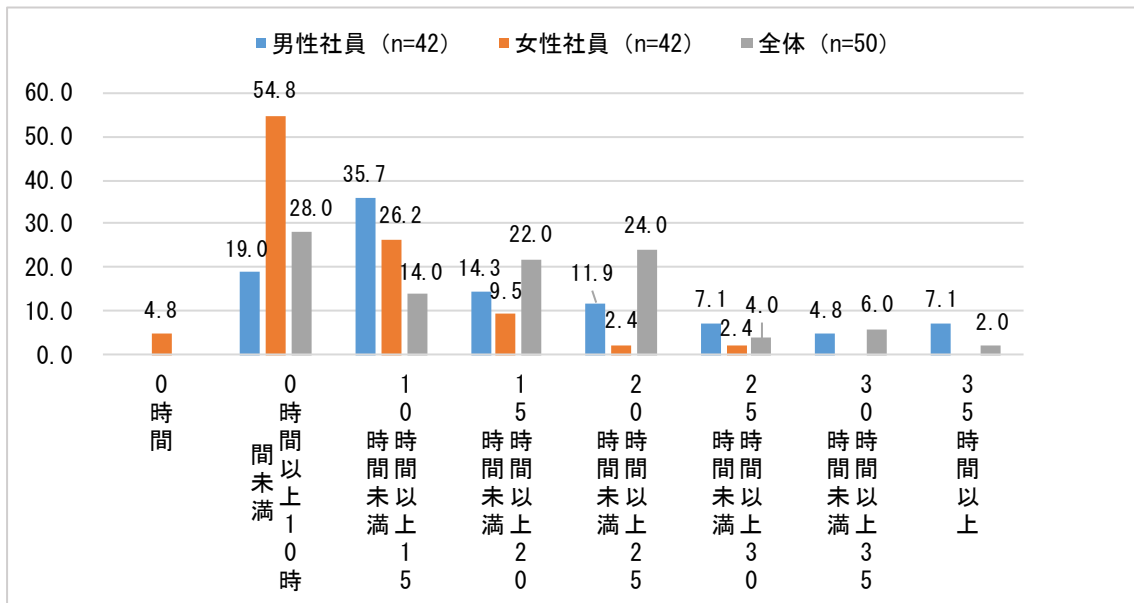


F12. 1か月の平均残業時間

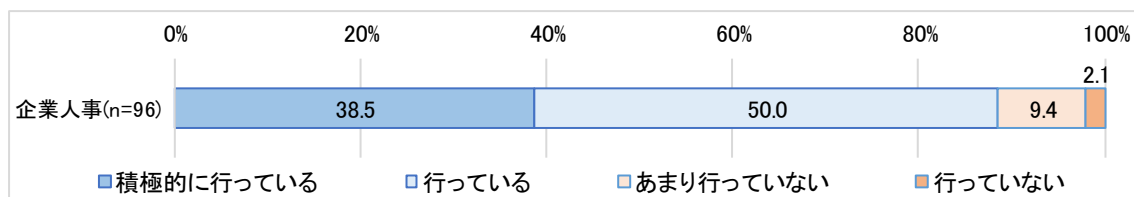
※「1年間の対象労働者の法定時間外労働及び法定休日労働の総時間数の合計」÷12ヶ月÷「対象労働者数」

※男女別に平均時間を把握している場合には、男女それぞれの欄にご回答下さい。

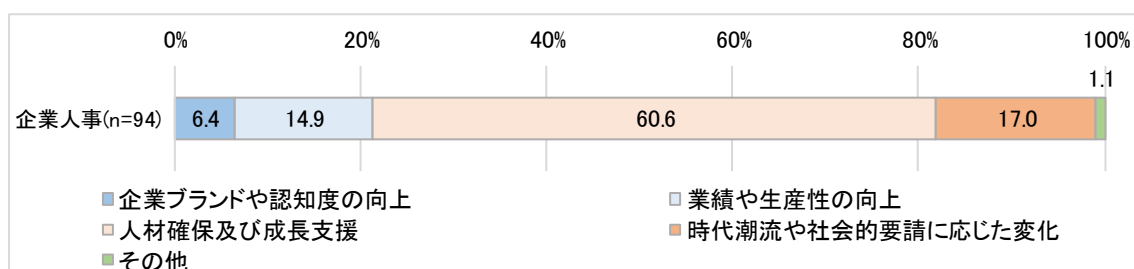
※男女別の平均時間が分からない場合には「全体」の欄にご記入下さい。



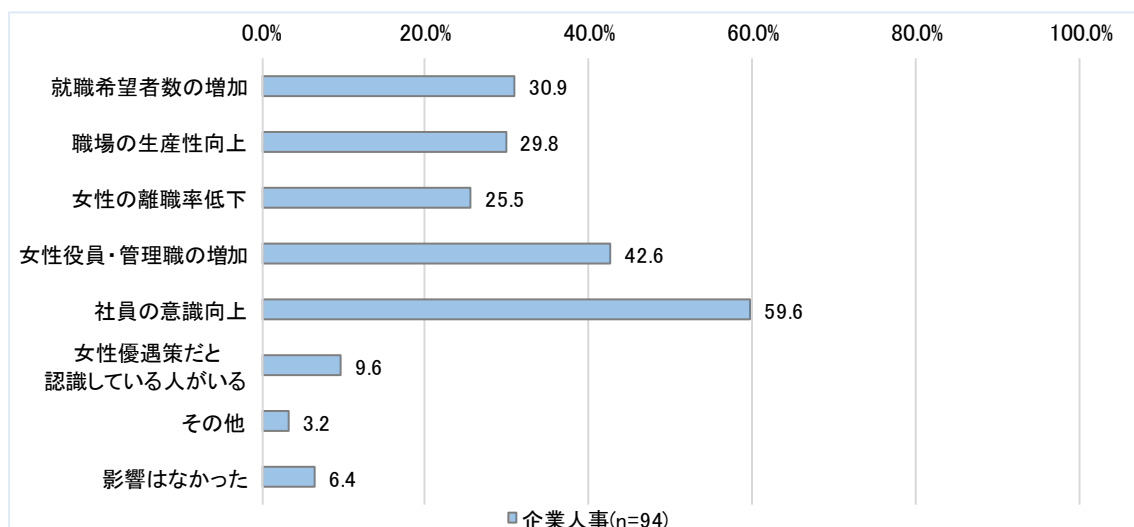
Q1. あなたの会社では、女性活躍推進の取組みをしていますか。（※女性活躍推進の取組みとは、女性の採用数を増やしたり、女性の育成を促進したり、女性の職域を広げたりすることです。）



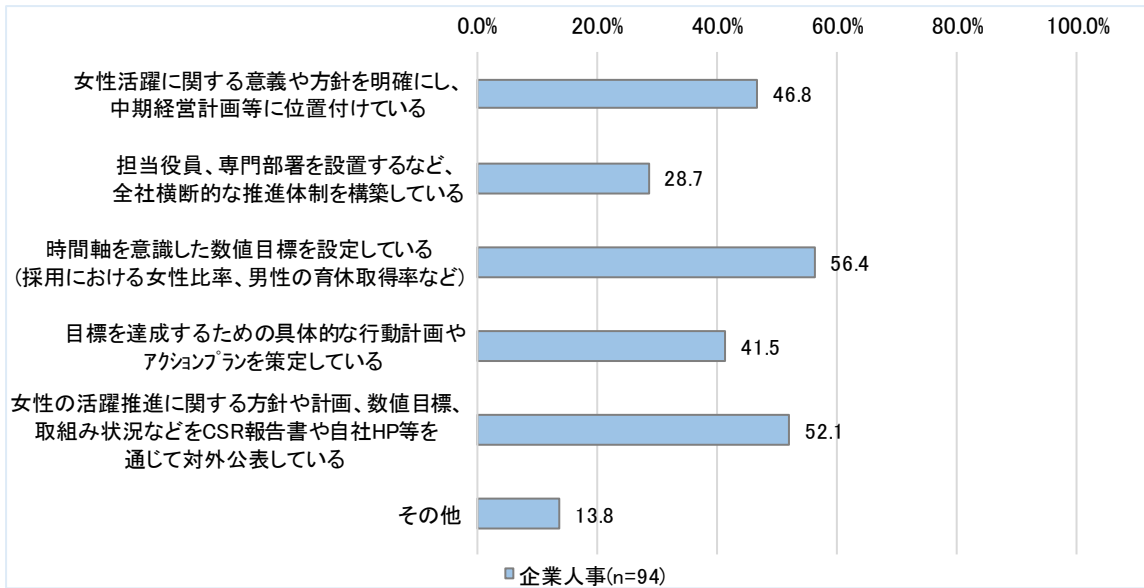
SQ1\_1. あなたの会社が女性活躍推進に取組む理由として最も当てはまるものを選んでください。



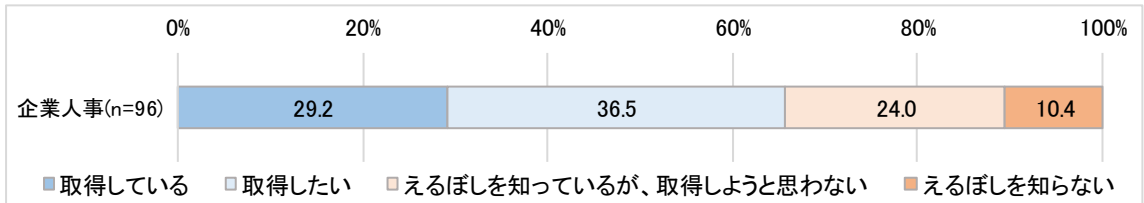
SQ1\_2. 女性活躍推進の取組みをすることでどのような影響がありましたか。（いくつでも）



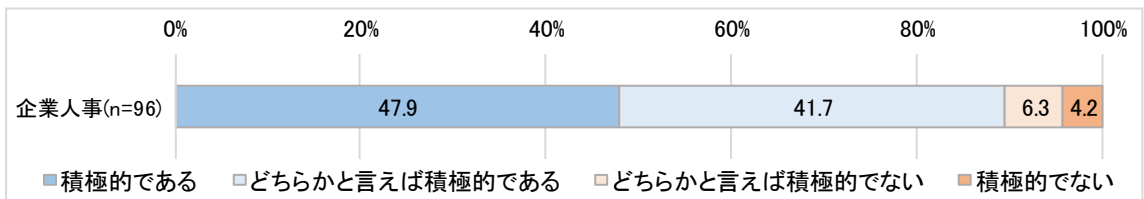
SQ1\_3. 女性活躍推進に関する経営方針について、当てはまるものを選んでください。(いくつでも)



Q2. あなたの会社では『えるぼし』を取得していますか。取得していない場合、取得したいですか。



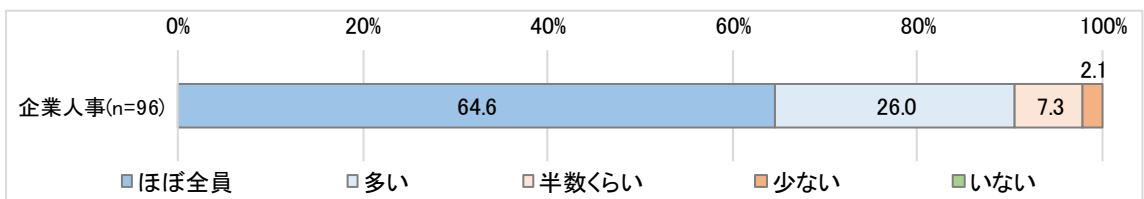
Q3. あなたの会社における女性の採用について、当てはまるものを選んでください。



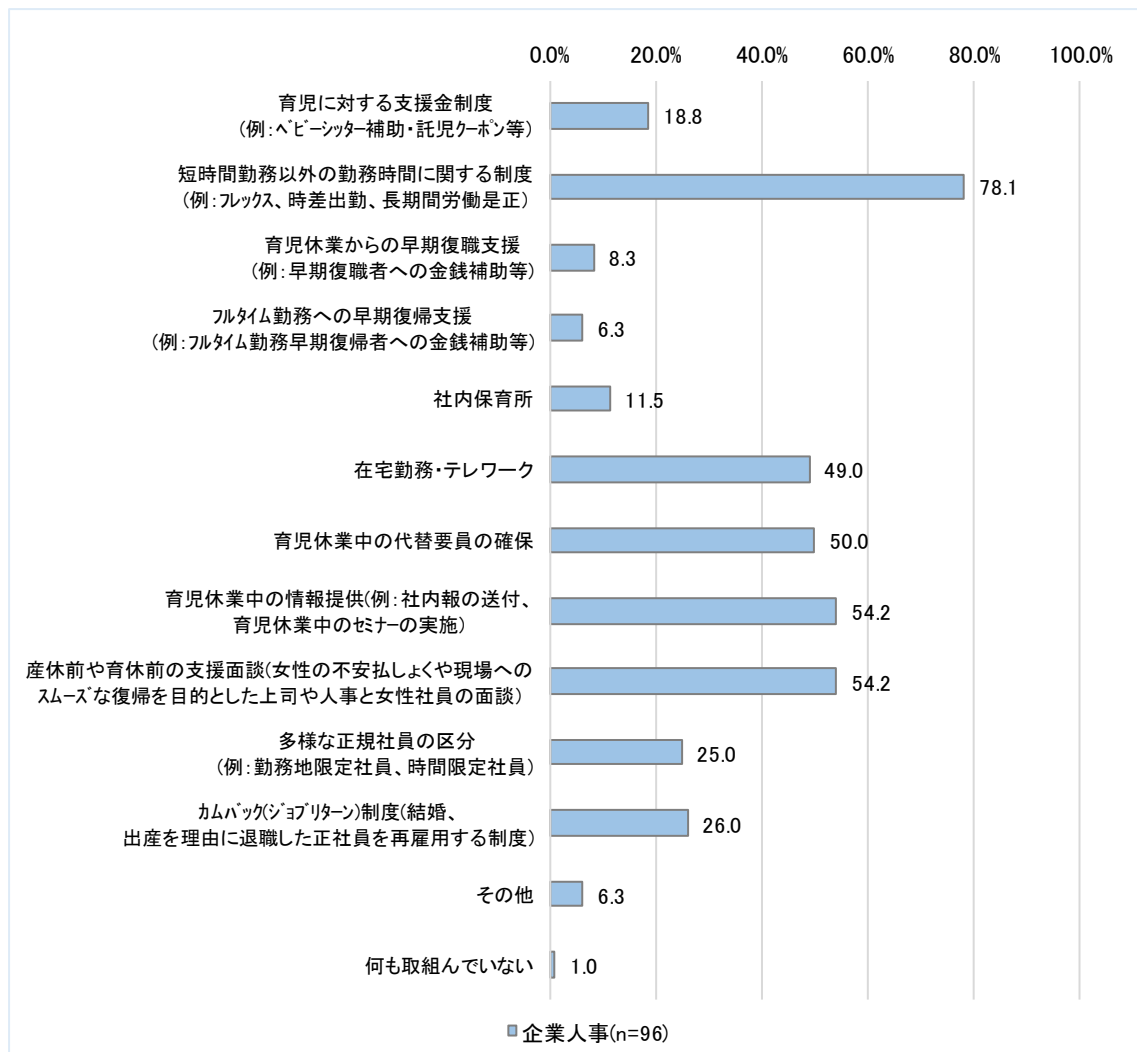
SQ3\_1. あなたの会社で実施している、女性採用を増やすうえでの取組みや工夫について書いてください。(任意)

---

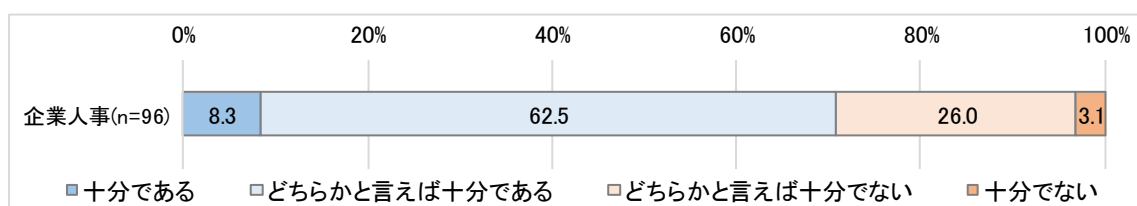
Q4. あなたの会社では、出産して働き続ける女性はどのくらいいますか。



Q5. あなたの会社における女性の両立支援に関する取組み・制度の実施状況について、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)



Q6. あなたの会社の両立支援策は十分だと思いますか。

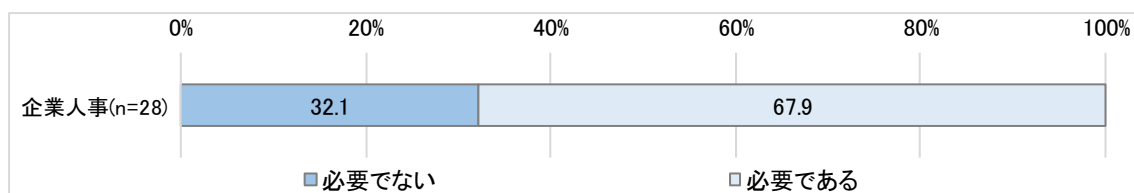


SQ6\_1. 特に効果的だった取組みについて具体的に書いてください。(任意)

---

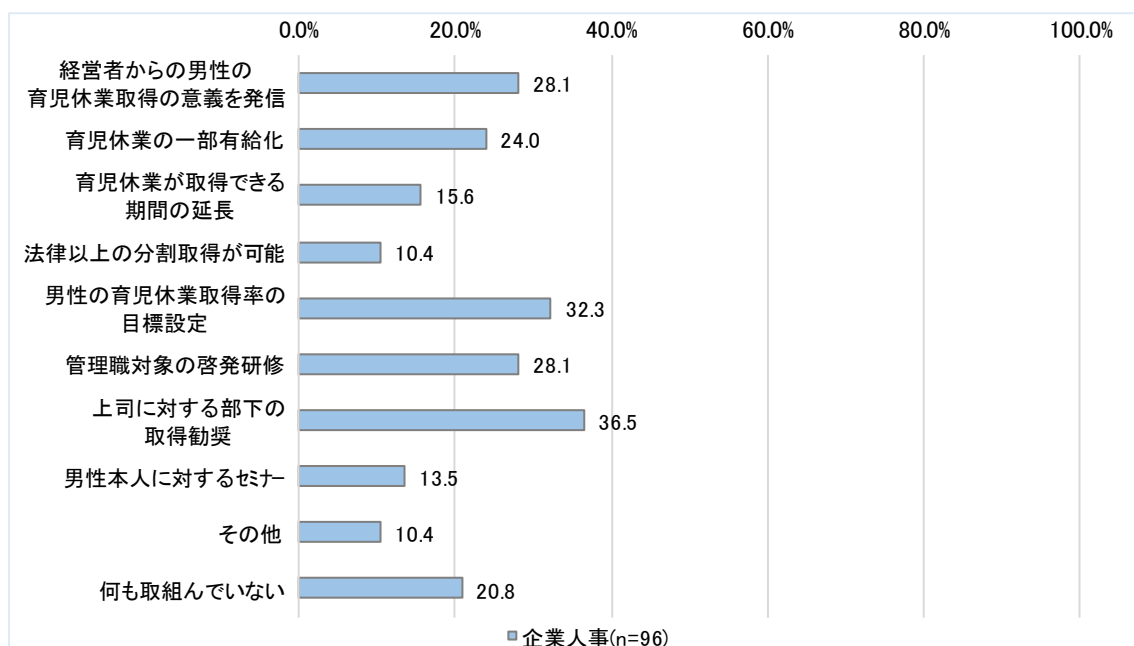


SQ6\_2. 今後どのような両立支援策が必要だと思いますか。

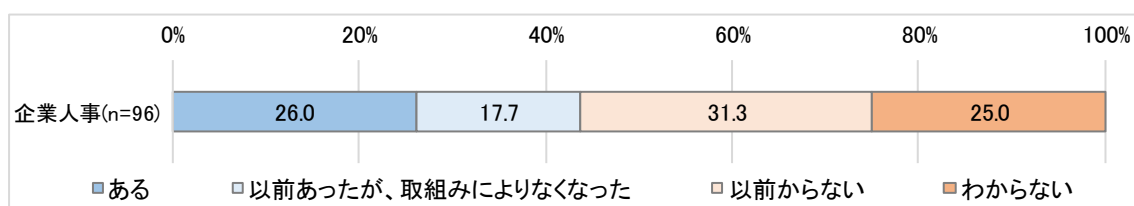


Q7. あなたの会社では男性の育児休業取得促進のための取組みをしていますか。あてはまるものを選んでください。(いくつでも)

※取組みをしていない場合は「何も取組んでいない」を選んでください。



Q8. (出産後も就業継続している女性がいる会社) あなたの会社では、マミートラック(出産や育児を機にキャリアが停滞してしまい、女性が思うように活躍できないこと)の課題がありますか。

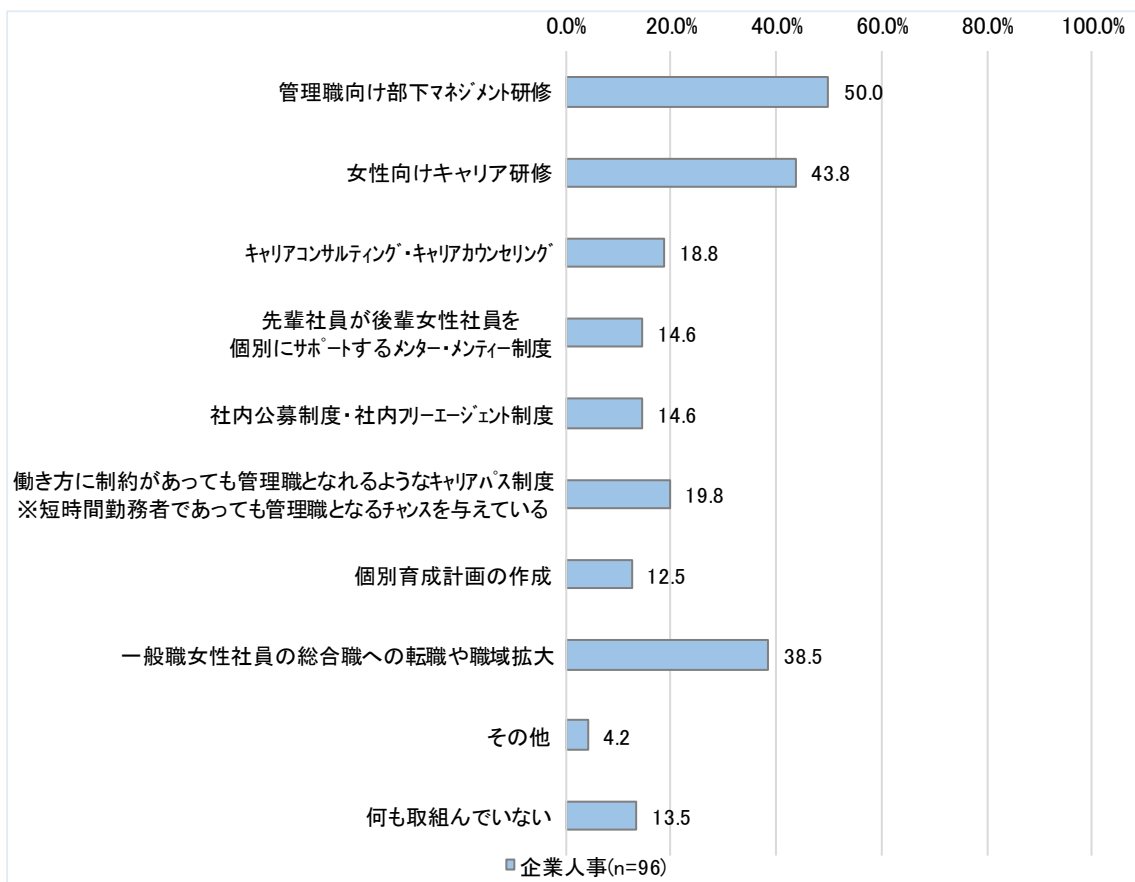


SQ8. どのような取組みをしたか具体的にお書きください。(任意)

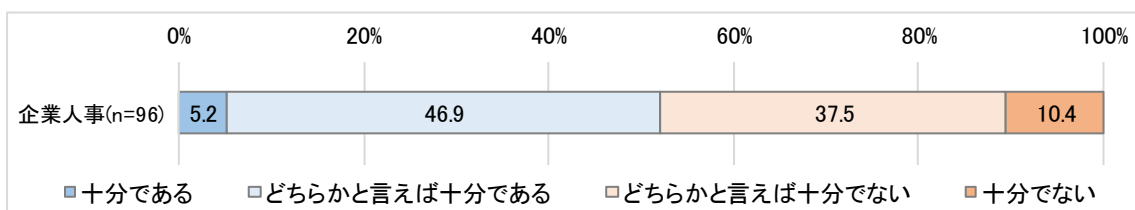
---

Q9. あなたの会社において女性の中長期的なキャリア形成に向けた取組み実施状況について、あてはまるものを選んでください。(いくつでも)

※取組みをしていない場合は「何も取組んでいない」を選んでください。



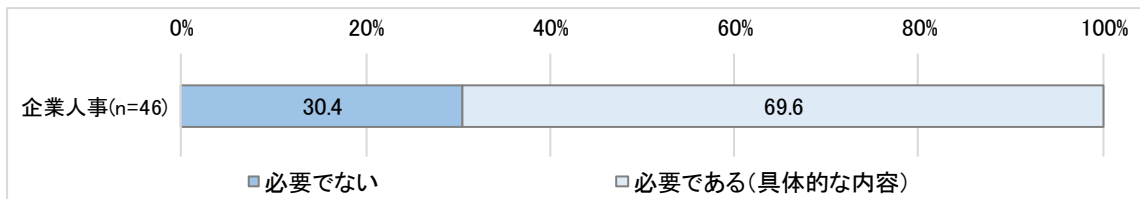
Q10. あなたの会社のキャリア支援策は十分だと思いますか。



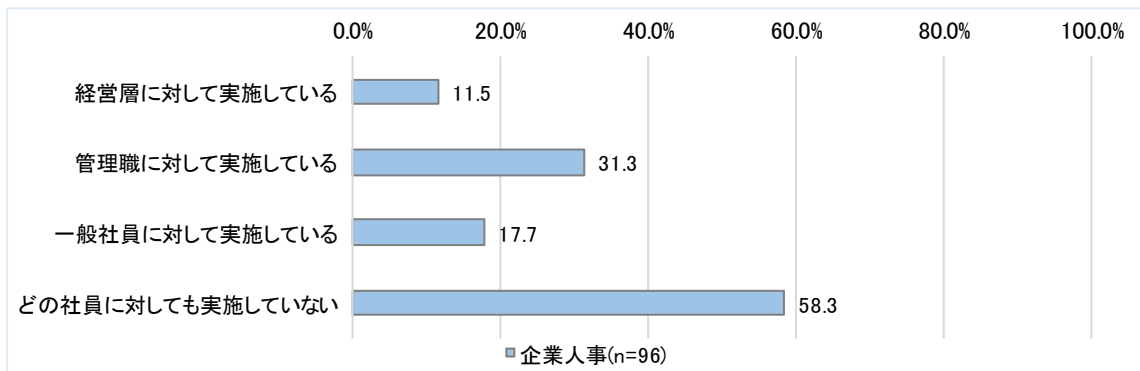
SQ10\_1. あなたの会社のキャリア形成支援策として、特に効果的だった取組みについて具体的に書いてください。(任意)

----

SQ10\_2. 今後どのようなキャリア支援策が必要だと思いますか。

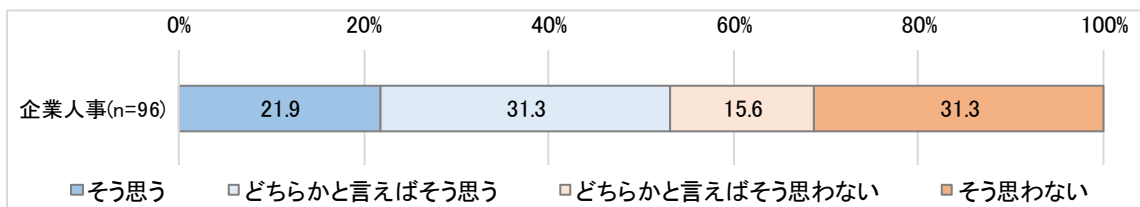


Q11. あなたの会社では、アンコンシャス・バイアスを認識する研修を実施していますか。実施している場合は、その対象としてあてはまるものをすべて選んでください。実施していない場合は「どの社員に対しても実施していない」を選んでください。

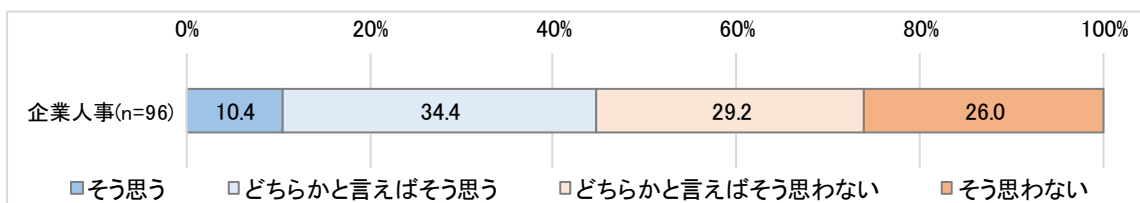


Q12. あなたの会社の女性活躍推進の課題は何ですか。以下のそれぞれの項目について、当てはまるものを選んでください。

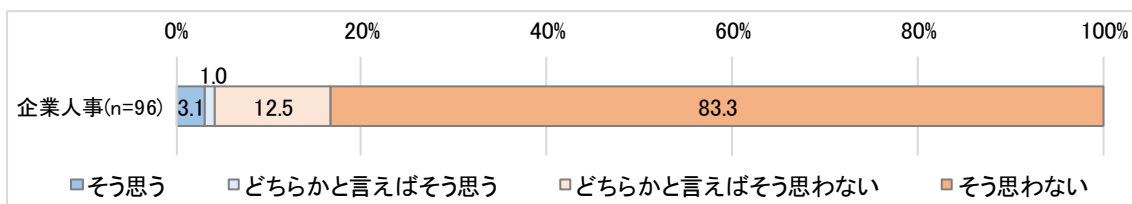
1.長時間労働



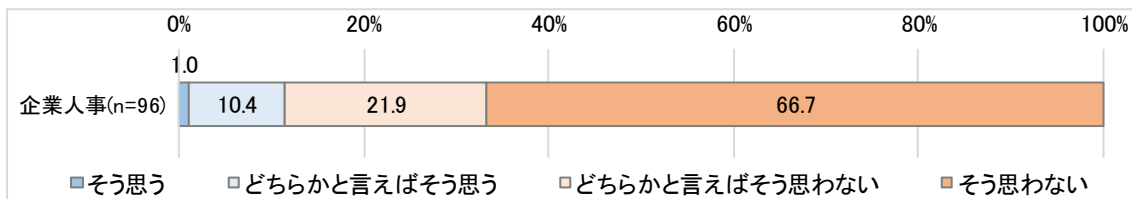
2.柔軟な働き方ができない



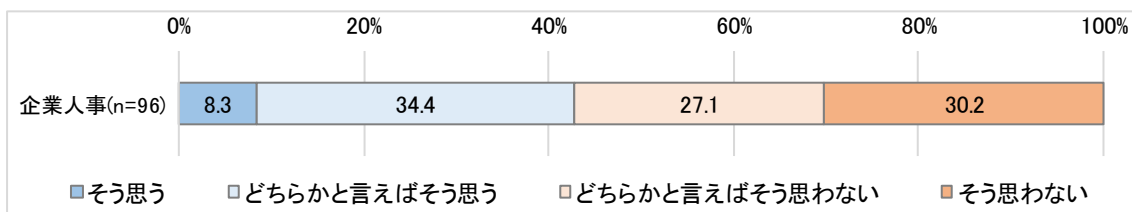
### 3.育児休業が取得しにくい



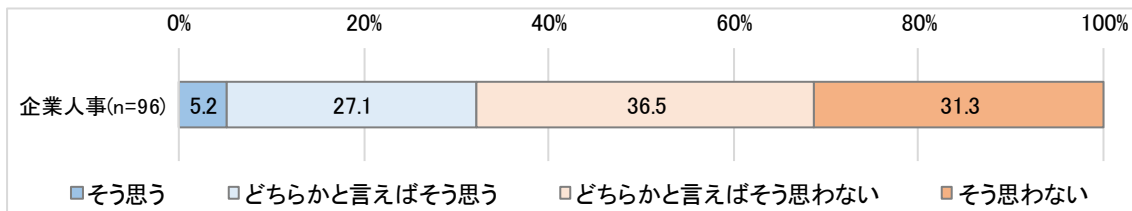
### 4.転職しないとキャリアアップできない



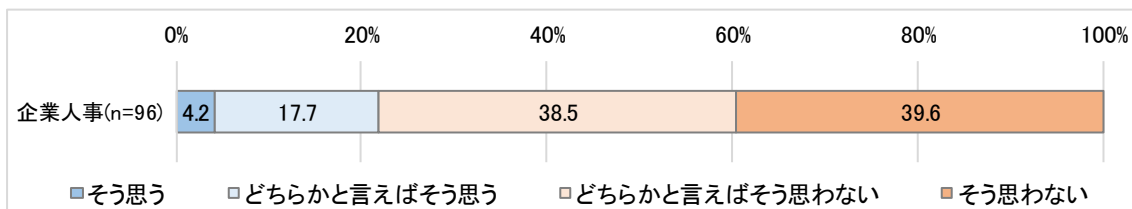
### 5.重要な仕事は女性よりも男性が担当することが多い



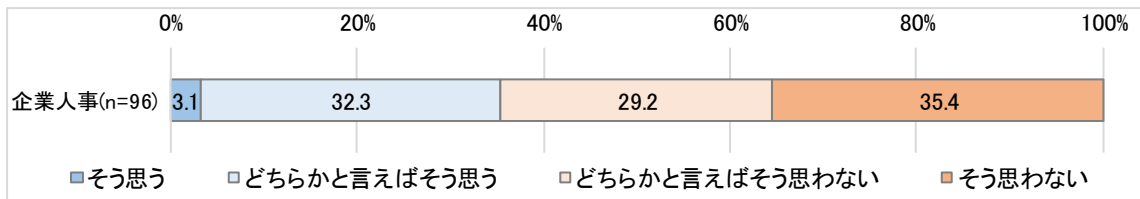
### 6.男性のほうが女性よりも昇格・昇進しやすい



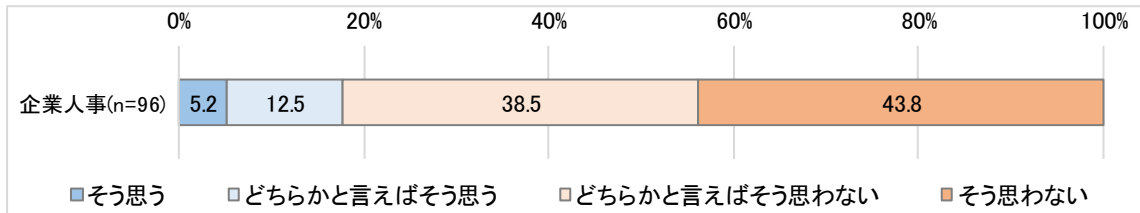
### 7.上司が女性部下を男性部下と同様に育成していない



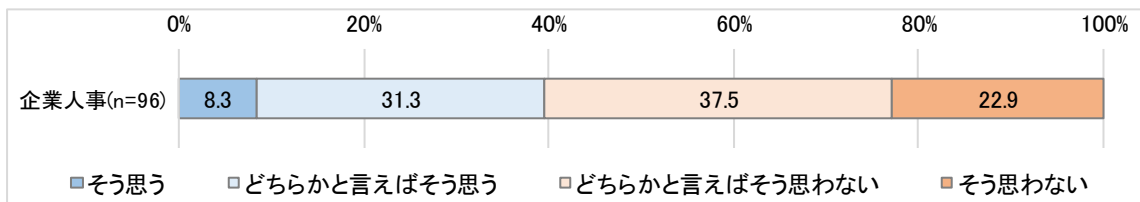
8.男性部下より女性部下には、少し困難な仕事を任せてチャレンジさせていない



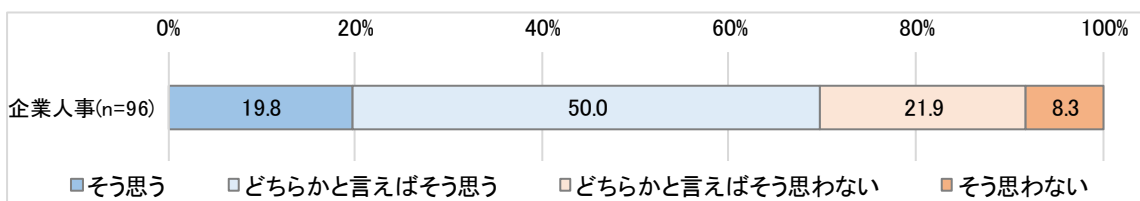
9.上司が男性部下と同様に女性部下に期待をかけていない



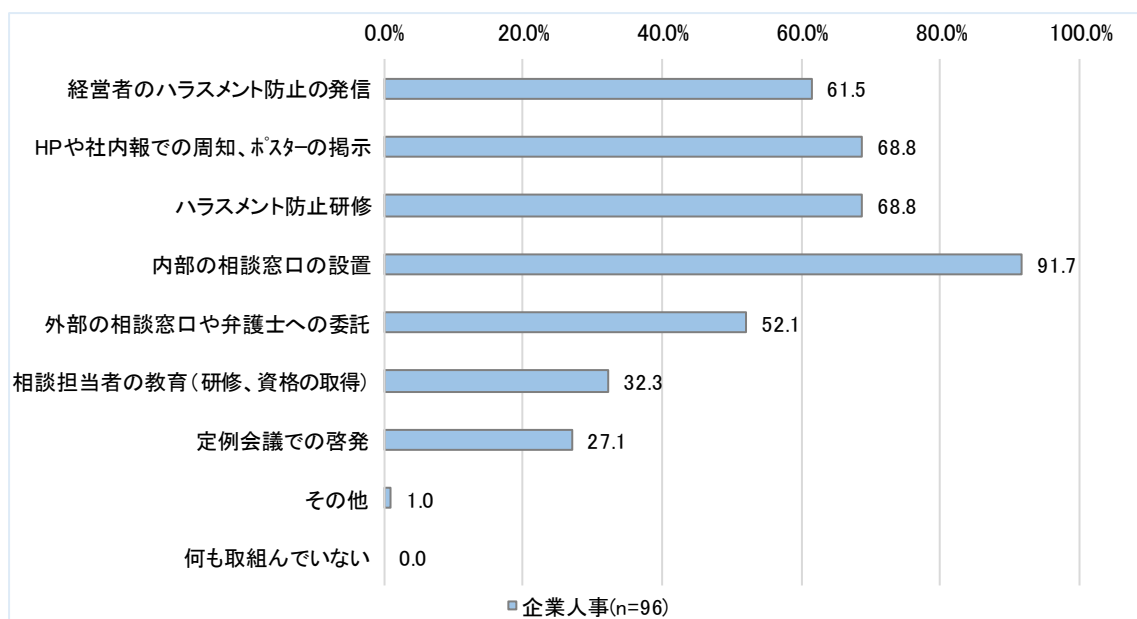
10.男性優位の意識が残っている



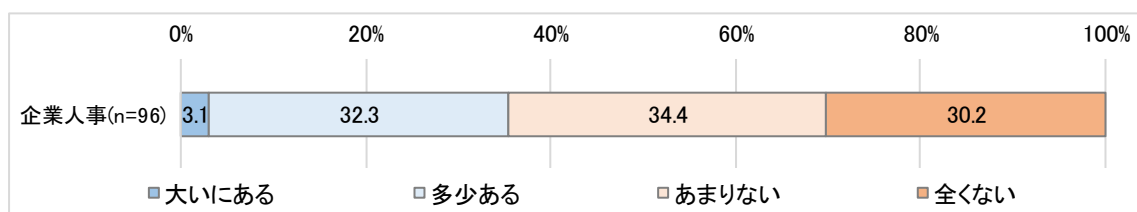
11.女性自身のキャリア形成意識が低い



Q13. あなたの会社でハラスメントの防止について取組んでいることを選んでください。(いくつでも)



Q14. 政府の「新しい資本主義実現会議」では、男女間の賃金格差について情報開示の義務化を決定しました、あなたの会社の男女間賃金格差について当てはまるものを選んでください。



Q15. 最後に、女性活躍推進に関するご意見等ご自由に記述ください。(任意)

---

【本件に関するお問い合わせ先】

## 四国経済連合会

メール：[shikoku@yonkeiren.jp](mailto:shikoku@yonkeiren.jp) TEL：087-851-6032

〒760-0033 高松市丸の内2番5号（ヨンデンビル本館4階）



ホームページ：<https://yonkeiren.jp/>

- \* 概要版、アンケート自由記述集、会員調査詳細版、人事調査詳細版、アンケートグラフ集は、四国経済連合会のホームページからご覧頂けます。
- \* 本報告書やデータをご使用の際、出典について明記をお願いします。